

かけがえのない宝を未来へ、そのためにできることを今、私たちと。

沖縄辺野古・高江、人権侵害 状況調査団への、参加募集

環境問題に取り組む法律家の NGO



沖縄防衛局は、平成 29 年 4 月 25 日、名護市辺野古のキャンプシュワブ沿岸で、普天間基地移設に向けた埋め立て工事である、護岸工事に着手しました。多くの沖縄県民が、工事に抗議の意思を示し工事を阻止すべく、キャンプシュワブゲート前での座り込みや、カヌーと小型船による海上パレードを行っています。現地からは、機動隊等による、暴力的な排除が、さらに強烈なものとなってきていると、悲痛な声が聞こえてきます。また、7 月から工事が再開される高江でも、以前より激しい弾圧が行われると予想されます。

ところが、このような人権侵害の正確な情報は、沖縄県外のニュース等で取り上げられることが少なく、人権侵害の実態が伝わってはいません。

そこで JELF では、法律家諸団体と共に人権侵害調査団を結成し、辺野古・高江の人権侵害状況について、現地調査を行い、広く公表することにしました。

人権調査団の日程は、先発：平成 29 年 7 月 31 日～8 月 4 日(4 日には記者会見予定)です。

※調査対象については、JELF で手配致します。

多くの先生方の人権調査団へのご参加をお待ちしています。

沖縄人権調査団・参加申込 FAX 送信書

JELF (日本環境法律家連盟) 事務局：三石宛 (FAX : 052-459-1751)

問い合わせ先：TEL 052-459-1753 mail: jelf@green-justice.com HP: <http://www.jelf-justice.org>

沖縄人権調査団に参加します。

ご参加日 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日

お名前 _____

お電話番号 _____

Mail アドレス _____